

執筆者一覧

川里 卓	人文学研究科 哲学
李 璐	人文学研究科 日本語教育学
崔 小萍	人文学研究科 日本語教育学
顧 彬楠	人文学研究科 中国語中国文学
楊 韻	国際言語文化研究科 国際多元文化専攻
足立 賢二	人文学研究科 文化人類学
中川 拓哉	人文学研究科 博士候補研究員（ドイツ文学）
林 順	人文学研究科 考古学
川村 祐斗	人文学研究科 日本語学
早川 真理子	人文学研究科 英米文学
吉原 万里矢	人文学研究科 日本文化学
隋 瑜	人文学研究科 ジェンダー学
陳 敏	人文学研究科 ジェンダー学
孫 旻喬	人文学研究科 ジェンダー学
ムカルジー ヒヤ	人文学研究科 文化人類学
関 智彦	人文学研究科 文化動態学
何 月琦	人文学研究科 日本語教育学
杉山 雅梨華	人文学研究科 日本文化学
白井 裕子	文学研究科 文化人類学
胡 蘇紅・方 梅	人文学研究科 言語学
クマイ 恭子	国際言語文化研究科 国際多元文化専攻
薛 晨	人文学研究科 中国語中国文学
馬 静雯	文学研究科 日本文化学
張 文聰	人文学研究科 博士候補研究員（日本文化学）
佐々木 ちひろ	人文学研究科 応用日本語学
郭 立欣	人文学研究科 文化動態学
伊藤 亜紀	人文学研究科 日本語教育学
高畑 早希	人文学研究科 日本文化学
小山 琢	人文学研究科 西洋史学
吉本 裕史	人文学研究科 日本語学
刘 顔彦	国際言語文化研究科 国際多元文化専攻
柴田 龍希	人文学研究科 応用日本語学
原田 礼帆	人文学研究科 美学美術史学

目次

川里 卓	エドゥアール・マネにおける知覚と「聖性」 ——フーコーとバタイユの考察を通して——	1
李 璐	中国人日本語学習者はどのように間接発話行為を理解するのか	17
崔 小萍	反復構文の日中対照研究 ——「～デモ～デモ」構文を中心に——	33
顧 彬楠	日中両言語における自動詞受動文の対照研究 ——事態把握の観点から——	49
楊 韻	絵から読む張愛玲像	63
足立 賢二	古武道流派で継承される伝統の特徴	81
中川 拓哉	「聖なる目標」の歴史的文脈 ——『国民の誓』に見る国際映画の終焉——	97
林 順	静岡県域における横穴墓群の埋葬原理 ——群構成・階層性の側面から——	113
川村 祐斗	接続表現サラバの“別れの挨拶語”化 ——「指示性の不明瞭化」と「場面展開機能の発達」——	129
早川 真理子	フェンスから浮かび上がるアイデンティティの問題 ——John Hamamura の <i>Color of the Sea</i> について——	145
吉原 万里矢	昭和初期の北園克衛における建築／人体の越境 ——『GE・GJMGJGAM・PRRR・GJMGEM』、『白のアルバム』を中心に——	159
隋 瑜	観光地の形成と異文化交流 ——「広報 のぞわおんせん」の言説分析を通して——	171
陳 敏	有島武郎の中国へのまなざし ——実現しなかった満韓旅行をめぐる——	187
孫 旻喬	手塚治虫のストーリーマンガにおける「女性ロボット」 ——「働く身体」から「産む身体」へ——	201
ムカルジー ヒヤ	都市部における民俗的信仰実践と神社 ——愛知県名古屋市における安産祈願を中心に——	217
関 智彦	19世紀後半のスペインにおけるイスラム研究 ——メネンデス・ペラーヨとアラビスタ——	227
何 月琦	学習者コーパスに見られる受身文の誤用とその要因について ——中国語母語話者を中心に——	243

杉山 雅梨華	桑原武夫「第二芸術」再考—— 戦後日本の〈新批評〉 ——	259
白井 裕子	喪失体験を繰り返した男性野宿生活者のレジリエンス	273
胡 蘇紅・方 梅	逆接を表す接続詞の日中対照研究 —— 「けど」と「但是 (danshi)」を対象に ——	291
クマイ 恭子	トラウマからの回復過程の物語として読む <i>Number the Stars</i> —— 抑圧された記憶の想起、生き直し、および服喪作業を通して ——	305
薛 晨	不定名詞句が主語となる中国語の事象叙述文について	321
馬 静雯	近世の白話小説訓訳本に見られる終助詞「ヨ」について	337
張 文聰	反逆的な恋愛と結婚—— 葉陶〈愛の結晶〉を再読する ——	353
佐々木 ちひろ	少数散在という文脈にいる外国にルーツをもつ子どもに必要なことばの支援とは何か —— 子どものまなざしに着目して ——	369
郭 立欣	芥川龍之介の江南体験 —— 『支那游記』における蘇州の表象を中心に ——	387
伊藤 亜紀	「～と思って」で終わる発話の相互行為上の機能 —— 質問に応答する際の「～と思って」 ——	403
高畑 早希	世間話または現代民話としての「二人の役人」 —— 宮沢賢治の忘れられた民譚をめぐって ——	419
小山 琢	ギリシア・ミノア文明における宮殿の諸相 —— 中庭の長短比率の分析を通して ——	435
吉本 裕史	現代語の副詞「きっと」の記述的研究	451
刘 顔彦	環境広告のなかの自然環境 —— 雑誌『日経エコロジー』上の広告（2013-2015）を例に ——	467
柴田 龍希	日本語名詞の接頭辞化—— 程度の強調を表す語を中心に ——	483
原田 礼帆	今村紫紅における琳派受容について —— 『伊勢物語』を題材とした作品を中心に ——	(1)